

発行 石川県社会教育協会

事務局 〒921-8105

金沢市平和町1丁目3-1

石川県平和町庁舎内

TEL (076) 223-9583

発行人 会長 新村 健了

第 26 号

平成 28 年 8 月 31 日 発行

せってん

去る六月十二日（日）、平成二十八年年度定例総会に続いて、石川県社会教育協会創立七十周年記念式典並びに祝賀会（石川県立生涯学習センター創立五十周年記念祝賀会に併せて合同開催）をRKRホテル金沢において挙行いたしました。当日は、来賓として県教育長田中新太郎様、厚生文教委員会副委員長安居知世様をはじめ委員の皆様のご臨席を頂くとともに、百二十名余りの関係者が出席されました。このように七十周年を盛大に祝うことができたのも偏に皆様方のお陰であり、厚く御礼申し



創立七十周年を祝うとともに 協会発展の足がかりに！

石川県社会教育協会
会長 新村 健了

上げます。
また、当日、編集委員の皆様が全力を注いでくれた七十周年記念誌「接点」も発刊することができ、大変嬉しく思っています。本協会のこれまでの活動をまとめ、課題を整理し、社会教育・生涯学習の展望と本協会の方向性を多少なりとも示せたのではないかと思っています。記念誌に祝辞をお寄せ頂くとともに、表紙題字『接点』の揮毫を賜った県知事谷本正憲様はじめ記念誌発刊に快くご協力頂いた県教育委員会、社会教育諸団体及び会員各位に対して改めて深く



意義を再評価する動きもあるようですが、県内では、小松市社会教育協会をはじめ七鹿社会教育協会、公民館連合会、新生活運動協議会、青年団協議会、ボーイスカウト及びガールスカウト連盟、県及び高校PTA連合会、生涯学習講師の会

感謝申し上げます。
さて、石川県社会教育協会は、戦後まもない昭和二十三年九月に、日本復興の担い手の育成などに社会教育が果たす役割は大きいとして設立されて以来、これまで一貫して本県における社会教育及び生涯学習の振興・発展に寄与する目的のもとに活動してまいりました。戦後社会の困難な時期を含め、この間、歴代会長はじめ諸先輩方が築き上げてこられた足跡は大きく、県内社会教育の活動に与えた影響は計りしれないものがあります。また、近年、社会教育の

など、十九の加盟社会教育団体が、地域に根差し、豊かで活力ある社会づくりのために熱心に活動を続けており、関係者の日頃のご尽力に心から敬意を表する次第です。
ところで、協会創立から七十年を迎える今日、日本人のライフスタイルも大きく変わり、価値観の多様化、核家族化や少子高齢化などが進み、地域社会の一体感が薄れ、家庭や地域の教育力の低下をきたすなど、社会教育を取り巻く状況は大変厳しいものがあります。社会教育の目指すところは、社会の皆さんが心豊かに助け合って生きる社会の実現にあります。学んだことを活かし、積極的に社会参加・貢献できるように、また、地域の課題について学習し、協働して取り組むことを通して、絆や連帯感を取り戻すなど、この面での社会教育活動の活性化と積極的な取り組み、そして生涯学習の振興が益々期待されるであろうと考えています。

終わりに、創立七十周年を契機に、これからは若い人にも参加いただける魅力ある協会づくりに努めるとともに、豊かで生きがいある社会づくりを目指して、社会教育及び生涯学習の更なる発展に尽くしてまいりたいと思います。どうか皆様方には石川県社会教育協会の発展のために、今後とも温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年度事業計画・予算を承認

石川県社会教育協会の平成二十八年度理事会・総会が六月十二日(日)午後、KKRホテル金沢で開催されました。最初に新村会長及び県生涯学習課綱本課長補佐から挨拶をいただきました。

会長からは、本協会が皆様のご尽力により、新規加入会員が増え、会員数は現在百九十一名となっている、冊子「接点」についても会員の皆様からの寄稿により内容も毎年充実してきている。また、七十周年記念誌については、多くの方々から原稿をいただき厚くお礼申し上げます。また、記念誌編集に関わった編集委員の方々や事務局にも大変感謝しているとの発言がありました。

次に総会の前に平成二十七年度石川県社会教育協会功労者表彰が行われ、当協会や地域での社会教育活動に貢献された五名の方(次頁)に新村会長から表彰状と記念品が授与されました。

また、協会創立七十周年記念事業として長年、当協会の発展に尽力された方々に対する社会教育振興顕彰が行われ五十二名を代表して成之坊理事



多くの会員が参加した今年度総会

に会長から表彰状が授与されました。

更に、長年、社会教育協会にご尽力され、この度、勇退される小寺様に対して、そのご功績をたたえ、会長から感謝状及び記念品が渡されました。

総会は、議長に左古理事が選出された後、議事に入り、最初に平成二十七年の事業報告、収支決算について審議が行われ、いずれも全会一致で承認されました。

次に、平成二十八年度の事業計画及び平成二十八年度収支予算案が説明され、審議の後、いずれも全会一致で承認されました。

「社会教育協会

創立七十周年記念事業」実施

①七十周年記念誌発行

七十周年記念誌「接点」を発行しました。紙上座談会、「70周年に想う」などは是非一読ください。なお、表紙題字は谷本知事から揮毫いただきました。

②七十周年記念社会教育振興顕彰

長年、当協会の発展に尽力された方々に対して社会教育振興顕彰が行われ、総会の席上五十二名を代表して成之坊理事に会長から表彰状を授与しました。(再掲)

③七十周年記念「講演会」

講師 石浦 章一氏
 東京大学名誉教授、同志社大学生命医学部特別客員教授
 演題 いつまでも老いない脳をつくる10の生活習慣

講演会は生涯学習センターにおいて二百二十六名の参加のもと行われ、講師からは健康で長生きする秘訣について例を挙げながら楽しくお話しいただきました。

なお、この講演会は県教育委員会の支援を受けて実施しています。

④七十周年記念祝賀会

平成二十八年度総会の後、KKRホテル金沢で県立生涯学習センター五十周年記念祝賀会と併せ、協会創立七十周年記念祝賀会が行われました。

祝賀会では田中県教育長と新村会長の挨拶の後、安居厚生文教委員会副委員長、関戸県公民館



祝賀会における新村会長挨拶



当協会顧問杉本様からの乾杯のご発声

連合会会長から祝辞をいただきました。その後、杉本当協会顧問より乾杯のご発声をいただき終始和やかに歓談が行われました。

なお、当日出席された全員の皆様に社会教育協会創立七十周年記念誌「接点」を配布いたしました。また、欠席された会員の皆様には後日送付させていただきます。

平成28年度予算書 一般会計

収入の部	
科目	予算額(円)
会費	498,000
補助金	470,000
寄付金	0
繰越金	31,315
諸収入	685
合計	1,000,000

支出の部	
科目	予算額(円)
事業費	705,000
会議費	115,000
事務費	177,000
予備費	3,000
合計	1,000,000

特別会計

収入の部	
科目	金額(円)
繰越金	533,207
繰入金	
諸収入	
合計	533,207

支出の部	
科目	金額(円)
事業費	533,207
合計	533,207

平成27年度決算書 一般会計

収入の部	
科目	決算額(円)
会費	498,000
補助金	470,000
寄付金	0
繰越金	29,541
諸収入	85
合計	997,626

支出の部	
科目	決算額(円)
事業費	704,114
会議費	103,003
事務費	149,194
繰出金	10,000
合計	966,311

次年度繰越金 31,315円

特別会計

収入の部	
科目	金額(円)
繰越金	523,098
繰入金	10,000
諸収入	109
合計	533,207

支出の部	
科目	金額(円)
事業費	0
合計	0

(三井住友信託銀行積立)

社会教育協会・役員一覧

(○印は新任)

顧問

本本 利夫 (前県議会議長)
○杉本 栄蔵 (中能登町長)

参与

道端孫左エ門 (前参与)
篠原恵美子 (県教委)

会長

旭 直樹 (加賀市)
山岸 善二 (白山市)
山本 敏久 (七尾市)

副会長

鈴森 庸雄 (鹿島郡)
谷内 厚子 (金沢市)
梶本 逸子 (金沢市)

常任理事

近藤 繁彦 (県生涯七)
関戸 正彦 (県公連)
勝木 育夫 (小松市)

郡市理事

濱田 繁 (鹿島郡)
梅田 和秀 (金沢市)
上田 政憲 (加賀市)

幹事

白村 浩邦 (小松市)
清丸 亮一 (小松市)
中嶋 敏一 (能美市)

幹事

盛田 義弘 (白山市)
本多 郁夫 (野々市市)
山本 武之 (金沢市)

幹事

作本 邦彦 (金沢市)
小原 晴樹 (金沢市)
岩本 弘子 (金沢市)

幹事

坂本 清 (かほく市)
坪内 健一 (河北郡)
川口 絹子 (羽咋市)

郡市理事

竹野 博正 (鳳珠郡)
左古 隆 (輪島市)
成之坊良輔 (珠洲市)

団体理事

浅野 秀重 (金天社会教育研)
平野 恒男 (県図書館協)
石野 周 (県視聴覚協)

幹事

正木 明 (県子連)
釜谷美智子 (県児童館連)
林 貴江 (県新生活協)

幹事

○能木場由紀子 (県婦協)
北川 和也 (県PTA連)
○村太 健二 (県高PTA連)

幹事

○吉野 輝子 (県青協)
野田 政弘 (BS県連)
○市村 絹江 (GS県連)

幹事

山本 紀子 (講師の会)
山内ミハル (養心の電話)

幹事

○藤原 智城 (生涯学習センターの会)
村戸 建二 (生涯学習センター)

幹事

中川 泰邦 (金沢市)
吉田 亮一 (白山市)
森澤 哲雄 (県生涯七)

幹事

○網本 弘志 (県教委)
村澤 勉 (元県生涯七)

幹事

石江 政信 (県公連)
木原 宗信 (元県生涯七)

幹事

湊 義昌 (元県生涯七)
大家久美子 (金沢市)

祝 平成二十八年春の叙勲

平成二十八年春の叙勲において本
会会長(県教育委員会)いしかわ師範
塾塾頭である新村健了氏が瑞宝小
綬章を受章されました。会員一同心
よりお祝い申し上げます。

社会教育功労者表彰

○本 兆恵氏(野々市市)

- ☆これまでの功績
- ・県生活学校連絡会会長
- ・県消費生活審議会委員
- ・県女性センター評議会委員
- ・NPO法人消費者支援ネットワー
いしかわ理事 等地域活動に精励
- 西 継一氏(加賀市)
- ☆これまでの功績
- ・片山津地区まちづくり生涯学習部長
- ・広報かたやまづ編集委員長
- ・加賀市公民館連合会役員
- ・片山津小学校評議員その他地域活動
に精励

○池岸 雅弘氏(能登町)

- ☆これまでの功績
- ・旧能都町テニス協会会長
- ・旧能都町体育協会会長
- ・能登町体育協会副会長
- ・能登町社会教育委員副議長
- その他地域活動に精励
- 木原 宗信氏(金沢市)
- ☆これまでの功績
- ・県社会教育協会幹事長
- ・県社会教育協会監事
- ・金沢市公民館文化部協議会理事
- ・金沢市伏見台公民館文化部長
- 等協会及び地域の活動に精励

○湊 義昌氏(白山市)

- ☆これまでの功績
- ・県社会教育協会幹事長
- ・白山市総合計画審議会委員
- ・県社会教育協会幹事
- 等協会及び地域の活動に精励

「接点」の「会員の広場」原稿を募集

- テーマ 提言や近況など
- 字数 四百字以内
- 締切 平成二十八年十二月末
- 問い合わせ又は提出先
本誌一頁右上(担当 森澤)

社教春秋

図書館サービス

県立図書館は、移転整備に向け、基本構想の策定など具体的な作業を行ってまいります。県立図書館は、これまで県の中核図書館として、県民の多様な学習ニーズに応えるため、情報ネットワークの充実に努めてきました。関係団体には、石川県図書館協会(公共・大学・学校・専門図書館等六団体・六十館)、石川県公共図書館協議会(県・十一市・八町・二十九館)があります。

サービスのひとつとして、公共図書館の蔵書を県立図書館のホームページ上から横断検索し、近くの図書館に無い資料でも他館から取り寄せ近くの館で借り返せるという、相互貸借を進めています。当館の蔵書も、ネット上から検索でき、利用者カードがあれば予約して、お近くの館で借り返すこともできます。また、各種データベースを利用し、いろいろな調査相談(レファレンス)を行っています。

新たに、貴重資料や大型絵図のデジタル化を行っており、情報通信機器で手軽に閲覧でき、資料の活用につながるよう情報発信しています。また、企画展示・講習会・講演会なども開催しています。皆様の更なる図書館のご利用をお願いいたします。

石川県立図書館長 平野恒男
(石川県社会教育協会理事)

